学校番号	１００１

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	論理・表現Ⅰ	2	第２学年	Vision Quest Ⅰ　Standard （啓林館）

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

論理・表現Ⅰの授業は、Model Conversation を用いた Listening、Check, Try it out, Use it を用いた Speaking の反復演習、workbook を用いた家庭学習のサイクルを通じて、1 年次に学んだ英文法を復習し定着させること、4 技能 5 領域の素地を養うこと、を目標としています。授業中の Listening と Speaking の活動に積極的に取り組みましょう。また、家庭学習において授業で学んだことを復習し英文法力を高めることで、論理的な展開や構成を工夫できるようになりましょう。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと (やり取り)	話すこと (発表)	書くこと
学習到達目標	・ゆっくりはっきりと話されれば、簡単なメッセージやアナウンスについて具体的かつ必要な情報を聞き取ることができる。	・簡単な説明(広告・メニュー・予定表など)や簡単で短い文章を読んで、情報の概要をとらえることができる。	・天候・時間・物の値段など日常的に必要な事柄やごく身近な話題についての簡単な質問であれば受け答えをすることができる。	・前もって準備した上で､絵や写真など視覚的補助を利用しながら、簡単な語や基本的な表現を用いて､日常的な事柄について複数の文で描写することができる。	・簡単な語や基本的な表現を用いて､身近なことについて複数の文を書くことができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・外国語の音声や語彙，表現，文法，言語の働きなどについて理解を深めている。 ・外国語の音声や語彙，表現，文法，言語の働きなどの知識を，聞くこと，読むこと，話すこと，書くことによる実際のコミュニケーションにおいて，目的や場面，状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題について，外国語で情報や考えなどの概要や要点，詳細，話し手や書き手の意図などを的確に理解したり，これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め，聞き手，読み手，話し手，書き手に配慮しながら，主体的，自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
前期	Lesson 1 Let’s have fun together! Lesson 2 Do you have any ideas for the class recreation? Lesson 3 What did you do last weekend?	聞くこと	a: 自己紹介,学校生活,旅行や観光に関する対話で用いられる表現を理解している。 b: 理由とともに応答(賛成，反対，激励)したり、聞き直したり、予定を伝え合ったりできる。 c: 表現を理解しようとしている。対話の中で、応答，聞き直し，予定の共有をしようとしている。	・授業中の活動
		読むこと	a: 疑問文,命令文,感嘆文を理解できる。単文,重文,複文の構成を理解できる。1～5 文型を理解できる。現在(進行)形,過去(進行)形,未来(進行)形を用いた文を読み理解することができる。 b: 学校のルールや好きな科目,旅行の経験について、さまざまな種類の文に含まれる意図を読み取ることができる。 c: 学校のルールや好きな科目,旅行の経験について、さまざまな種類の文に含まれる意図を読み取ろうとしている。	・定期考査
		話すこと (やり取り)	a: 自己紹介,学校生活,旅行や観光に関する対話で用いられる表現を理解している。 b: 自己紹介し合う技能,対話を通じて予定を調整する技能,旅行の経験を詳細に伝える技能を身につけている。 c: 自己紹介しようとしている。対話を通じて予定を調整しようとしている。旅行の経験を詳細に伝えようとしている。相互理解を深めようとしている。	・インタビューテスト ・授業中の活動
		書くこと	a: 疑問文,命令文,感嘆文をつくることができる。単文,重文,複文の構成を理解できる。1～5 文型を理解し文を組み立てられる。現在(進行)形,過去(進行)形,未来(進行)形を用いて文をつくることができる。 b: 学校のルールや好きな科目,旅行の経験について、さまざまな種類の文を用いながら文型に沿った文を組み立て適切な時制で説明できる。 c: 学校のルールや好きな科目,旅行の経験について、さまざまな種類の文を用いながら文型に沿った文を組み立て適切な時制で説明しようとしている。	・課題の提出
	中間考査			
	Lesson 4 Have you ever played the guitar before? Lesson 5 I’m interested in becoming a tour guide. Lesson 6 I went to the new cage yesterday.	聞くこと	a: 趣味や関心,将来の進路,日常生活に関する対話で用いられる表現を理解している。 b: 互いの経験を伝え合ったり、許可を求めたり、依頼したり、義務や必要世を伝えたり、過去の事柄を回想したり、自省することができる。 c: 表現を理解しようとしている。対話の中で、自己発信しようとしている。	・授業中の活動
		読むこと	a: 完了形の概念を理解できる。助動詞の意味と用法を理解できる。受動態の文の構造や意味を理解できる。 b: 行ったことのある場所や何らかの経験,将来,お薦めの小説について、他者の考えやその根拠を読み取ることができる。 c: 行ったことのある場所や何らかの経験,将来,お薦めの小説について、者の考えやその根拠を読み取ろうとしている。	・定期考査
		話すこと (やり取り)	a: 趣味や関心,将来の進路,日常生活に関する対話で用いられる表現を理解している。 b: 趣味や関心事に関する経験,将来の夢,日常生活の断片を伝える技能を身につけている。 c: 経験や将来の夢,日常生活の断片を伝えようとしている。相互理解を深めようとしている。	・インタビューテスト ・授業中の活動
		書くこと	a: 完了形の概念を理解できる。助動詞の意味と用法を理解できる。受動態の文の構造や意味を理解できる。 b: 行ったことのある場所や何らかの経験,将来,お薦めの小説について、完了形,助動詞を適切に用いて適切な態で表現できる。気持ちや考え,理由や根拠,具体例を挙げて伝えることができる。 c: 行ったことのある場所や何らかの経験,将来,お薦めの小説について、完了形,助動詞を適切に用いて適切な態で表現しようとしている。気持ちや考え,理由や根拠,具体例を挙げて伝えようとしている。	・課題の提出
	期末考査			
後期	Lesson 7 Thank you for	聞くこと	a: 交流,スポーツや健康,メディアの情報に関する対話で用いられる表現を理解している。	・授業中の活動

	your support during my stay. Lesson 8 What do you do to stay healthy? Lesson 9 Have you seen any interesting videos recently?		b: 感謝したり、弁解とともに謝罪したり、誘ったり、根拠をもとに状況や情報を描写したりできる。 c: 表現を理解しようとしている。対話の中で、自己発信しようとしている。	
		読むこと	a: 不定詞,動名詞,分詞の用法を理解できる。 b: 交流,スポーツ,メディアの情報について、具体例や詳細な情報を含んだ意見や主張を論理的に読み取ることができる。 c: 交流,スポーツ,メディアの情報について、準具体例や詳細な情報を含んだ意見や主張を論理的に読み取ろうとしている。	・定期考査
		話すこと（発表）	a: 交流,スポーツや健康,メディアの情報に関する対話で用いられる表現を理解している。 b: スポーツの利点,自分自身の考え方について伝える技能を身につけている。 c: スポーツの利点,自分自身の考え方について伝えようとしている。	・スピーチ ・授業中の活動
		書くこと	a: 不定詞,動名詞,分詞の用法を理解できる。 b: 交流,スポーツ,メディアの情報について、準動詞を適切に用いて適切な態で表現できる。意見や主張,具体例や詳細な情報を交えて、論理的に伝えることができる。 c: 交流,スポーツ,メディアの情報について、準動詞を適切に用いて適切な態で表現しようとしている。意見や主張,具体例や詳細な情報を交えて、論理的に伝えようとしている。	・課題の提出
	中間考査			
	Lesson 10 It's a city where you can enjoy many kinds of food. Lesson 11 I believe that poverty is the biggest problem in the world. Lesson12 Climate change has been causing serious problems.	聞くこと	a: さまざまな文化,国際問題,社会問題に関する対話で用いられる表現を理解している。 b: 物事を定義したり、詳細に説明したり、称賛とともに同意したり、批判とともに提案したり、助言をもとめたり、願望を表したりできる。 c: 表現を理解しようとしている。対話の中で、自己発信しようとしている。	・授業中の活動
		読むこと	a: 語句を限定したり語句に補足説明を加えたりする関係詞の用法を理解できる。複合関係詞が表す譲歩の意味を理解できる。比較に関する様々な用法と表現を理解できる。仮定法の概念を理解できる。 b: 家族や友だち,住んでいる国や市町村,興味がある本や映画の紹介や社会問題について、理由や根拠を交えた論理展開を読み取ることができる。 c: 家族や友だち,住んでいる国や市町村,興味がある本や映画の紹介や社会問題について、理由や根拠を交えた論理展開を読み取ろうとしている。	・定期考査
		話すこと（発表）	a: さまざまな文化,国際問題,社会問題に関する対話で用いられる表現を理解している。 b: さまざまな文化を紹介する技能,国際問題や社会問題に関する自分の意見を発信する技能を身につけている。 c: さまざまな文化を紹介しようとしている。国際問題や社会問題に関する自分の意見を発信しようとしている。	・スピーチ ・授業中の活動
		書くこと	a: 関係詞を用いて、語句を限定したり語句に補足説明を加えたりできる。複合関係詞を用いて譲歩の意味を表すことができる。比較に関する様々な用法と表現を理解できる。仮定法を用いて、事実と違うこと,実際には起こりえないことを述べることができる。 b: 家族や友だち,自分が住んでいる国や市町村,興味がある本や映画,社会問題について、関係詞,比較表現,仮定法を用いて、理由や根拠を交えて論理の展開を工夫しながら表現できる。 c: 家族や友だち,自分が住んでいる国や市町村,興味がある本や映画,社会問題について、関係詞,比較表現,仮定法を用いて、理由や根拠を交えて論理の展開を工夫しながら表現しようとしている。	・課題の提出
	期末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度